



とよかわの

みつけた!



## 薬師如来堂のメグスリノキ

豊川稲荷の総門から表参道を少し歩くと、左手に路地があります。両脇に千本のぼりが立ち並ぶこの路地を進むと、正面に薬師如来をまつた「薬師如来堂」にたどり着きます。薬師堂は、豊川稲荷のお堂の一つですが、施設の利用が減少したことから、長い間入り口の門を閉ざしていました。その後、門前の活性化を目的に境内の整備が行われ、平成13年に開門しました。今では豊川稲荷周辺商店街の恒例イベント「いなり楽市」の会場にもなっています。

この薬師堂の境内に、メグスリノキがあるのをご存知でしょうか。メグスリノキは、カエデ科の落葉高木で日本国内にだけ自生しています。この名は、戦国時代頃から樹皮を煎じた汁を目薬として使用していたことに由来するそうで、「千里眼の木」「長者の木」とも呼ばれています。

3月24日(日)の午前10時から午後4時まで、今年最初の「いなり楽市」が開催されます。境内には商店街のテントが建ち、中央にあるメグスリノキには触れることもできます。春のひとつき、ぜひお出掛けください。

